

第13回 自動車用途コンポジットシンポジウム開催案内 Ver.3

主催 日本材料学会・複合材料部門委員会, SAMPE Japan・コンポジット委員会, 同志社大学・先端複合材料研究センター

協賛 (予定) (公社)自動車技術会・関西支部, プラスチック成形加工学会・関西支部, (公社)日本設計工学会・関西支部

<開催趣旨>

sustainable 社会の構築にむけ、自動車には低燃費化に向けた重大な課題達成が求められています。今後一段と厳しくなる CO₂ 排出規制に対応するためには、炭素繊維を中心とした強化繊維を用いた複合材料を、車体に適用することが必須課題となると推定されます。しかしながら、未だ、複合材料を用いた車体の量産化に求められる新しい技術開発課題は多く、現在なお、その実現のプロセスは明確にされていません。その解決の糸口は、さまざまな技術者・研究者が交流し、さまざまな視点から討論することにより、紡ぎだされるものと考えます。

2009年から毎年開催しております「自動車用途コンポジットシンポジウム」も、今年で第13回を迎えることになりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年と同様本年もオンラインで開催することといたします。趣旨にご賛同いただけます皆様の技術紹介ならびに研究発表を大いに期待しております。特に、企業の方々の最新の技術紹介を大いに歓迎しております。学生の研究発表はポスターセッションとし、3分間程度のショートプレゼンテーションと週末までポスター公開・メールベースでの質疑応答を予定しております。

関連の分野に関心をお持ちの方々や関係される多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

開催日 2021年11月12日(金) 10:00~17:00頃を予定。
ポスター質疑応答は11月14日(日)17:00まで。

会場 On line

参加費 一般： 10,000円
共催・協賛会員： 5,000円
ポスター発表学生： 無料
その他の学生： 3,000円
お支払方法： 別途ご連絡いたします。



<概要>

・基調講演

- (1) “自動車軽量化に向けた CFRP 生産課題と技術開発”
日産自動車(株) 生産技術研究開発センター
プラスチックエキスパートリーダー 水谷 篤氏
- (2) “CSCNT の研究開発とその社会実装”
(株)GSI クレオス ナノテクノロジー開発室 執行役員 室長 柳澤 隆氏
- (3) “自動車部品における複合材料の活用拡大”
帝人(株) 複合成形材料事業本部 副本部長 (先端技術担当) 北野一朗氏

- ・技術紹介・一般講演発表 (学生の発表は不可, 質疑応答込み 15分-30分程度, 発表時間については, 実行委員会にご一任下さい.)
- ・ポスター発表: 3分間程度のショートプレゼンテーション+ポスター公開・メールベースでの質疑応答。

<各種締め切り>

- ・発表申込締め切り (技術紹介・一般講演発表, ポスター発表)
2021年9月27日(月)
- ・講演原稿締め切り: 2021年10月25日(月)
- ・シンポジウム参加申込締め切り: 2021年11月4日(木)

<詳細>

同志社大学・先端複合材料研究センターのホームページをご参照下さい。

<http://rdccm.doshisha.ac.jp>

<各種問い合わせ先>

同志社大学・先端複合材料研究センター : rdccm@mail.doshisha.ac.jp
あるいは実行委員長 田中和人 : ktanaka@mail.doshisha.ac.jp
まで, ご連絡下さい。